

# まちがいさがし クイズ



上下の絵を見くらべて、まちがいを8カ所見つけてください。

とうふねこ座：市川雅子 画

### 応募方法

ハガキまたはファクスに、①答え（右の絵に○をつける）と②住所・③氏名（ふりがな）・④年齢・⑤電話番号・⑥広報紙の感想・ご意見を書いて応募してください。なお、当選者のお名前を広報がまごおり2月号に掲載しますので、ご了承ください。

### 送り先

〒443-8601 旭町17番1号  
企画広報課「クイズ」係  
FAX66♦1190

### 応募締切

12月15日（木）

### プレゼント

全問正解された方のうち、抽選で10人の方にクオカードもしくはラグーナの湯無料利用券をプレゼントします。なお、賞品は2月初旬に郵送します。



### 「十王堂と観音様」(東町)

東町にひとり暮らしのばあさんがおりました。ばあさんが、ひよぼひよぼ歩いてると、白い着物を着た権助がやってきました。権助は嫌われ者だったのが、ときどき残り物のあさりをくれたことがありました。

「権助さん、どこへ行くんじや」と聞こうとしたが声が出ません。ついて行くと険しい山がありました。権助が苦労して越えると、正面に恐ろしい顔をした一番目の判官が待ち構えていました。あれは十王様じや」とばあさんは思いました。気が付くと権助は三途の川で身ぐるみはがされ急流を渡っています。順番に十王様の審査を受け、五番目は閻魔大王様。権助は浄玻璃鏡の前で善行、悪行をすべて映し出されてしまいました。

ばあさんは、権助のちよびつこの優しさを思い出し、罰が軽くなるように観音様に祈りました。権助はきびしい旅を続け、3年目に十番目の十王様の前に差し出されました。最終判決は六道の中でも一番きびしい地獄道になりました。

権助は泣き叫びながら地獄に突き落とされました。ばあさんがオロオロしている観音様が現れ、十王様に罰を軽くしてくれるようお願いして、一つ軽い餓鬼道へ救い出してくれました。

ばあさんが観音様にお礼を言おうとすると、突然激しい半鐘の音が鳴り響きました。あわてて外に出ると東町平坂街道沿いが大火事。ばあさんは一生懸命十王堂に向かいました。十王堂は平坂街道よりだいが奥なので類焼は免れましたが、手前にあった観音堂に火が迫っています。ばあさんは観音石像の前へ行き、ヒヨイと背中を向けました。すると身の丈185cmの観音石像がおぶさってきた。なんとひよぼひよぼのはずのばあさんが、観音様をおんぶして避難し出したのです。

十王堂はその後、現在の位置に立派に建て替えられ、観音堂は手前左側にあります。福々しく愛嬌のある観音様は、今もお参りする方が絶えないといわれています。

### ◆10月号の答え

10月号クイズまちがいさがし(貧乏山の当選者)  
応募総数72通  
正解者58人  
当選者敬称略・50音順  
水竹町 青山清和  
竹谷町 榎本春雄  
平田町 小田紗千子  
大塚町 飛田正実  
港町 平野辰美  
三谷町 本田亜沙美  
宮成町 本多健悟  
拾石町 村松里紗  
大塚町 森 大巴  
三谷町 山本さつき  
おめでとございます。賞品は12月初旬に発送します。

